

宮城県立精神医療センター
歯科診療報酬請求システム

詳細仕様書

1-1 病院概要等

1				病院概要
1	1	1	1	名称
1	1	1	1	地方独立行政法人宮城県立病院機構 宮城県立精神医療センター
1	1	2		病院概要
1	1	2	1	所在地：宮城県名取市手倉田字山無番地 電話 022-384-2236
1	1	2	2	建物：15,576平方メートル（本館、病棟等の延べ床面積）
1	1	2	3	病床数：精神病床258床（うち救急病床8床，結核合併病床2床）
1	1	2	4	精神科、児童精神科、 <u>歯科</u> （入院者対象）
1	1	2	5	再来受付開始時間：午前 8:30 再来受付終了時間：午後 3:30 休診日：土、日、祝・祭日、年末年始(12月29日から1月3日)
1	1	2	6	職員数：医師20名、看護師149名、事務職員11名、 コメディカル28名
1	1	2	7	患者数：外来患者数 135.8名/日 入院患者数 183.1名/日 (平成29年度実績)
1	1	3		業務量
1	1	3	1	歯科レセプト件数：270（枚/年）

1-2 基本要件等

1	2			基本要件等
1	2	1		基本要件
1	2	1	1	現行システムの患者情報(患者番号、漢字氏名、カナ氏名、性別、生年月日、TEL、〒、住所、保険者番号、記号、番号、続柄、公費番号、受給者番号、第二公費番号、第二受給者番号)のデータを新システムへ移行すること。 (現行システム：株式会社M I C U-BOX2009)
1	2	1	2	現行システムの日付部位情報(歯番、冠装着日付、義歯装着日付、歯周基本検査日付、歯周精密検査日付、スケーリングの日付、SRPの日付、P-Curの日付)のデータを新システムへ移行すること。 (現行システム：株式会社M I C U-BOX2009)
1	2	1	3	プリンター設定、帳票設定等の各種設定業務を行うこと。
1	2	1	4	システム稼働後、問題なく利用できるよう、操作研修を実施すること。また、操作マニュアルを作成すること。
1	2	1	5	インターネット環境を必要としないこと。
1	2	2		保守要件 (別途契約)
1	2	2	1	システムの機能向上や不具合対処等に伴うバージョンソフトウェアの提供および導入を行うこと。
1	2	2	2	診療報酬改定等に関わる設定変更を実施すること。
1	2	2	3	元号変更に伴うカスタマイズ等が必要となる場合、マスタ変更等を実施すること。
1	2	2	4	本仕様書に明記のない事項及び本仕様書の疑義解釈に関しては、発注者と受注者で協議し、決定するものとする。
1	2	3		ハードウェア要件 (サーバー兼クライアント用ノートパソコン)
1	2	3	1	スタンドアローン方式であること。
1	2	3	2	歯科用システムを稼働するための十分な性能 (CPU速度、メモリ等) を有すること。
1	2	3	3	CPUはインテルCorei5(2.40GHz)以上であること。
1	2	3	4	主記憶容量は装置合計で4GB以上を有すること。
1	2	3	5	SSD (又はHDD) 容量は320GB以上の物理容量であること。
1	2	3	6	最大24倍速以上のDVD-ROMドライブを有すること。
1	2	3	7	画面サイズは15インチ型以上であること。

1	3			機能要件等
1	3	1		患者登録機能等
1	3	1	1	患者番号は一患者一番号制を採用すること。
1	3	1	2	郵便番号の入力により全国の住所を表示し、入力 of 簡便性を提供出来ること。
1	3	1	3	保険者番号等についてはチェック機能を有し、誤った番号登録を防ぐ機能を有すること。
1	3	1	4	保険確認は保険履歴ごとに管理でき、過去履歴の保険証毎の最終確認日も表示出来ること。
1	3	1	5	カナ氏名検索では姓名での検索、姓のみ、名のみ of 検索ができ、姓名検索でも一部の指定で検索出来ること。
1	3	1	6	患者毎に注意事項を記載できること。
1	3	2		診療入力機能等
1	3	2	1	診療内容の入力は、過去の診療内容を考慮し、適切な選択表が表示されること。
1	3	2	2	入力された診療内容と保険情報を基に点数・料金計算が出来ること。
1	3	2	3	行の挿入、行の削除が出来ること。
1	3	2	4	レセプトに出力する摘要欄コメントの入力、削除が出来ること。
1	3	2	5	市町村福祉の一部負担金の計算が出来ること。
1	3	3		会計・未収管理業務機能等
1	3	3	1	患者単位に診療日毎の請求と、月末一括請求（複数診療日の請求情報を1枚にまとめて請求）の請求書を作成出来ること。
1	3	3	2	窓口会計業務で算定された患者への請求金額を基に、入金／未収金の処理が出来ること。
1	3	3	3	請求書の発行は、複数患者の請求書を一括して発行出来ること。
1	3	3	4	患者毎に、期間指定などにより、入金／未収金の履歴を表示出来ること。
1	3	3	5	入金履歴対象患者を期間指定などにより、表示出来ること。
1	3	4		レセプト発行機能等
1	3	4	1	厚生労働大臣が定める記録条件仕様に適合した電子レセプトの提出用データが作成出来ること。
1	3	4	2	提出用データの出力先はUSBを指定出来ること。
1	3	4	3	レセプト印刷イメージを画面で確認出来ること。（PDF出力可）
1	3	4	4	患者番号指定で発行出来ること。